



OneDriveの同期解除について

OneDrive とは

Microsoft社が提供しているオンラインストレージ(インターネット上にデータを保管する)サービスです。Microsoftアカウントを所有していれば誰でも **5GBまで無料** で使えます。

Windowsには標準でOneDriveのアプリがインストールされており、パソコンを初期設定した際のMicrosoftアカウントで、OneDriveが使用できる状態になっています。

OneDrive のメリット

OneDriveのアプリを使用すれば、ご自身のパソコンからOneDriveへ簡単にデータをアップロードでき、オンラインストレージをまるでパソコン上の保存場所のように操作できます。

自動でデータがバックアップ(同期)されるので、スマートフォン等からOneDriveへアクセスしてデータを閲覧できる等の便利な面がたくさんあります。

OneDrive のデメリット

便利な一方で、度々トラブルの一因にもなっています。

トラブルの例

- 初期設定のままだと自動でOneDriveにデータが同期(保存)される為、**容量オーバーによるエラー**が発生するケースが多く見られます。
- OneDriveのフォルダに保存したのか、パソコン上のフォルダに保存したのかわからなくなり、データを探すのに苦労する場合があります。

そのため

OneDriveの**同期を解除**した状態でパソコンを使用することをお勧めしています。

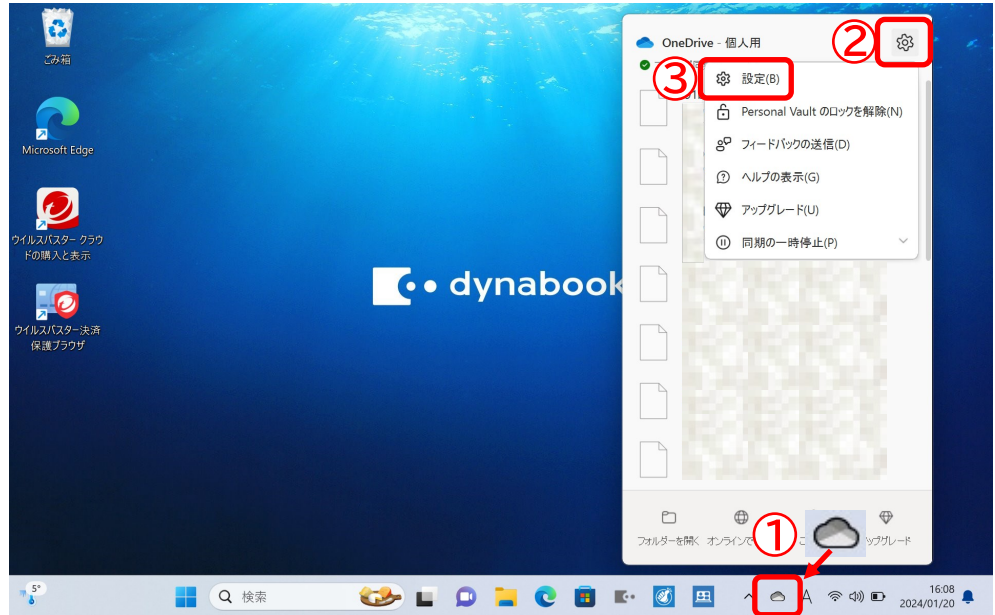
の活用

同様のオンラインストレージサービスである、**box**のアカウントが大学から提供されます。**容量無制限**で使用できますので、データの保存はそちらを活用するよう案内しています。

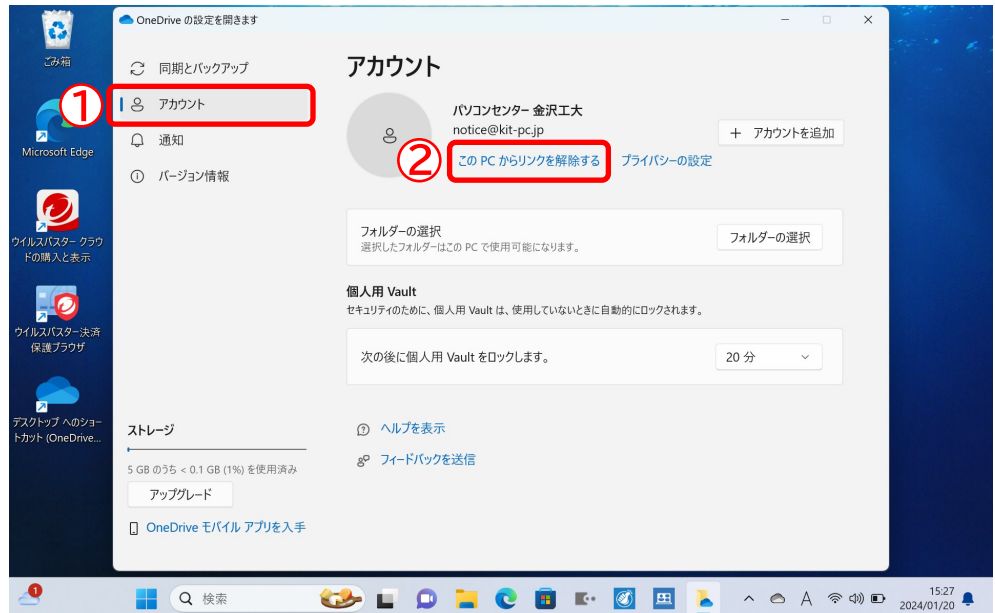
OneDrive のリンク(同期)解除手順

1
右図①～③の箇所を番号順にクリックし、設定画面を表示してください。

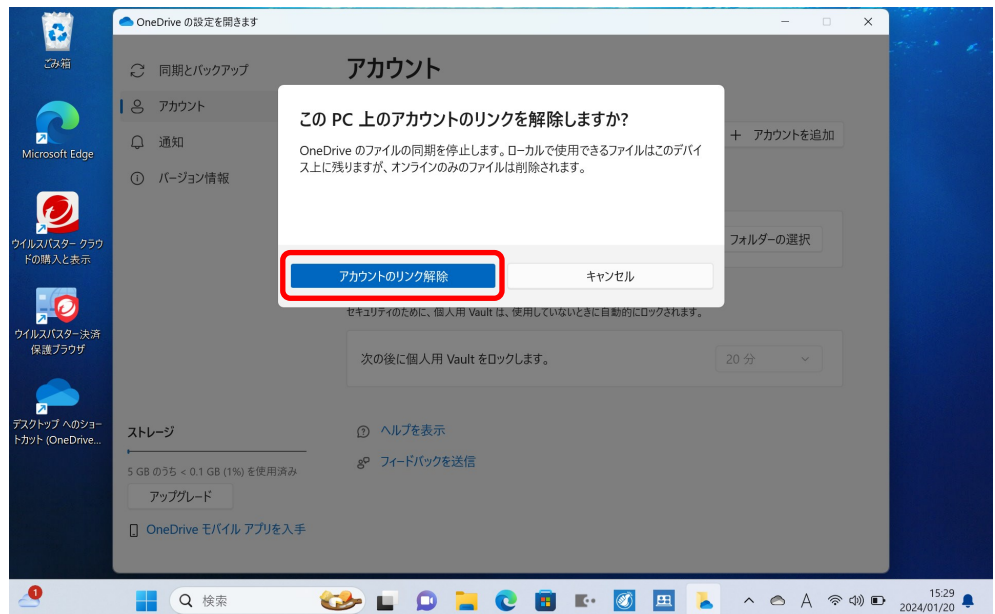
- ①  ※OneDriveのアイコン
- ② 
- ③  設定(B)



2
①「アカウント」をクリックし、
②「このPCからリンクを解除する」をクリックしてください。

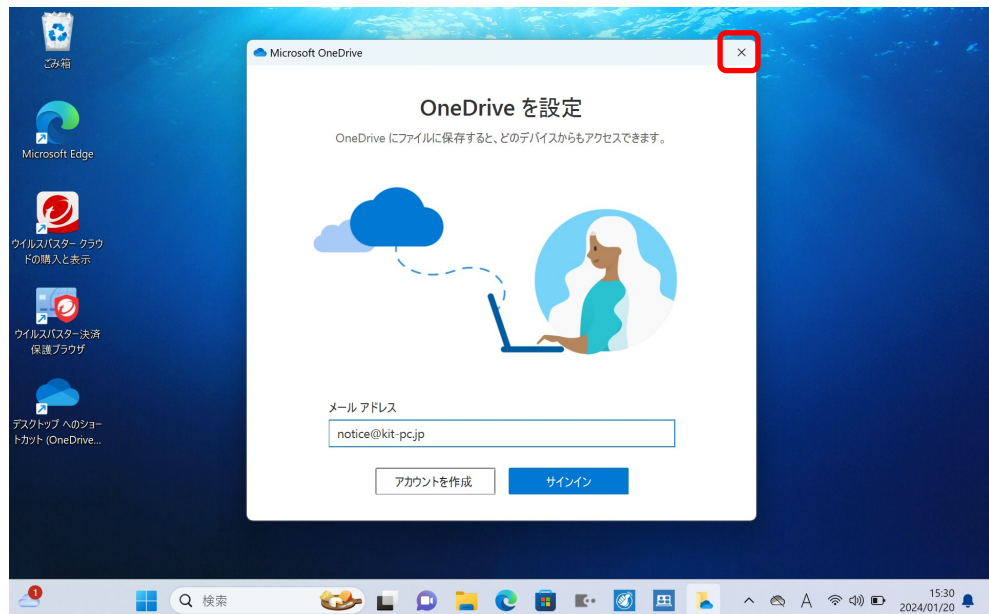


3
「アカウントのリンク解除」をクリックしてください。




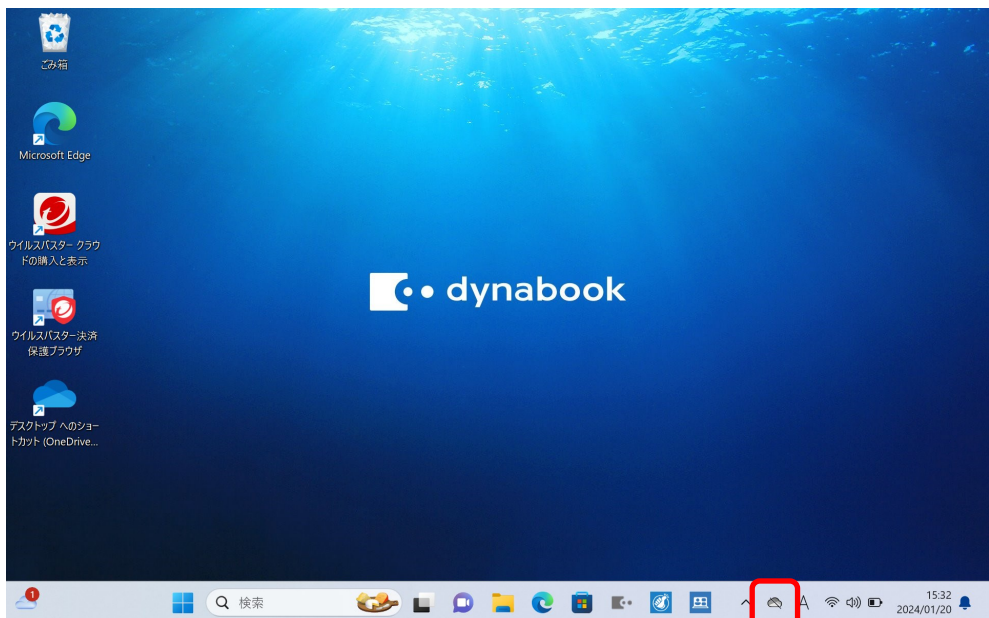
4

リンク解除が完了しました。
「×」をクリックして画面を閉じて
ください。



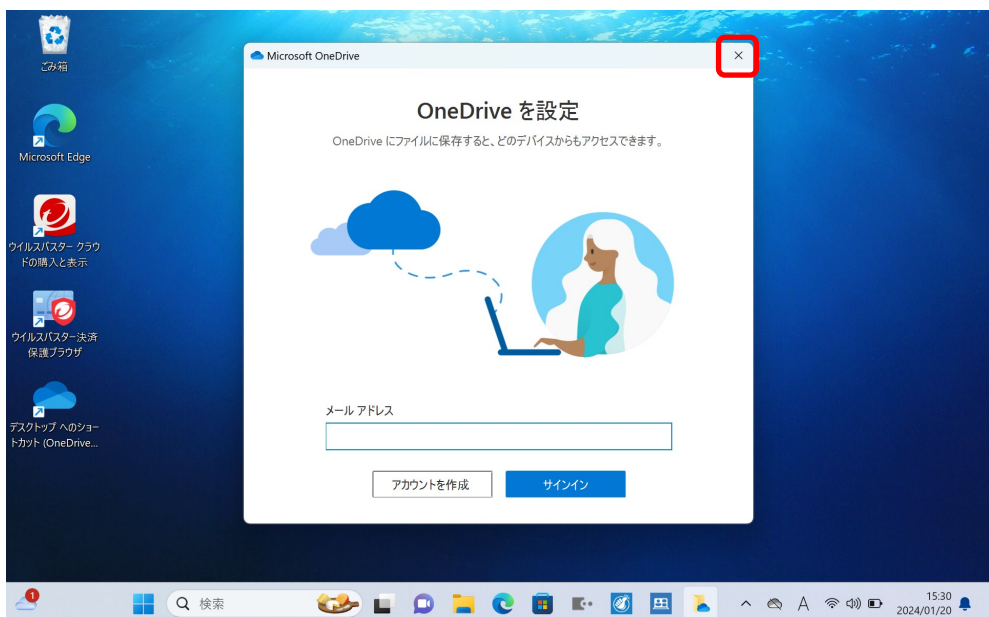
5

OneDriveのアイコンが  の
表示になっていることを確認して
ください。



※ 今後、OneDriveのサインインは
しないでください。

右図のような画面が表示されても
サインインしないでください。
OneDriveへのリンクが再開されて
しまいます。
「×」で閉じてください。



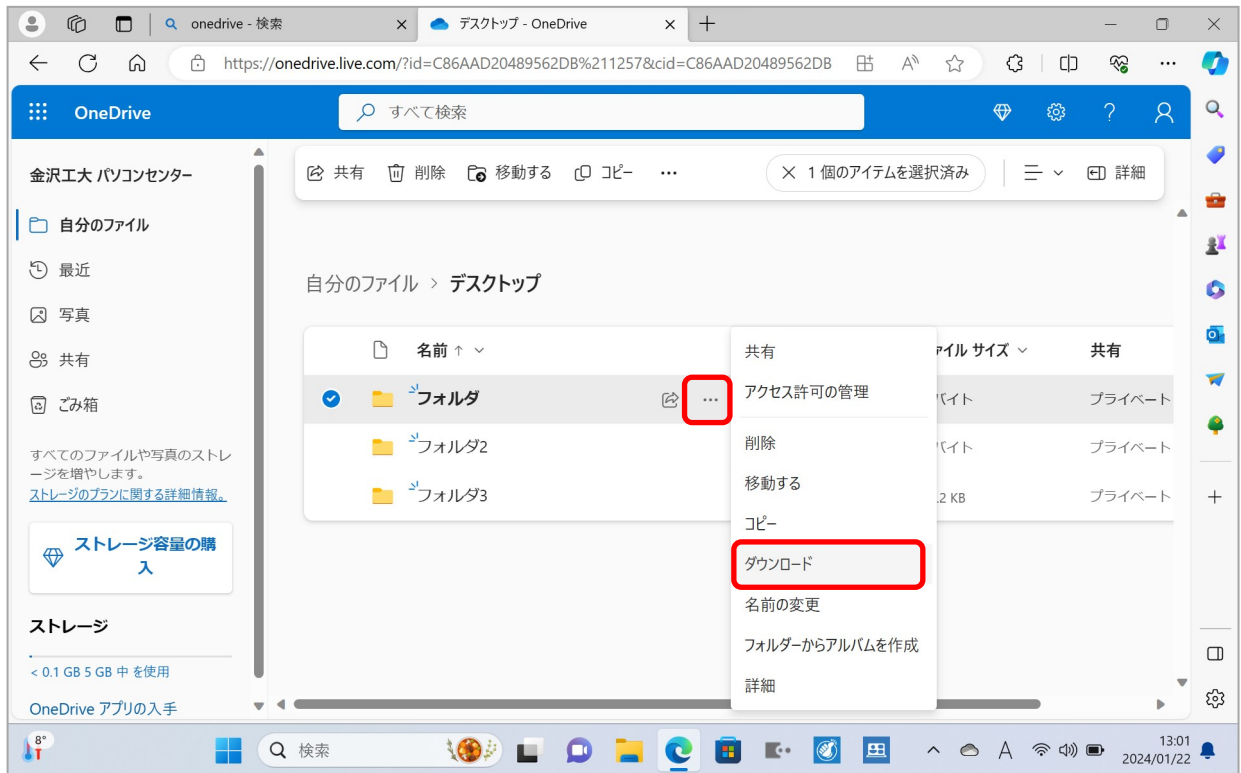
※ リンク解除後にファイルが消えた場合

クラウド(インターネット)上にしか保存されていないデータは、リンク解除後にパソコンから表示が消えてしまいます。削除されたわけではないので、ブラウザでOneDriveにアクセスすればデータを確認できます。

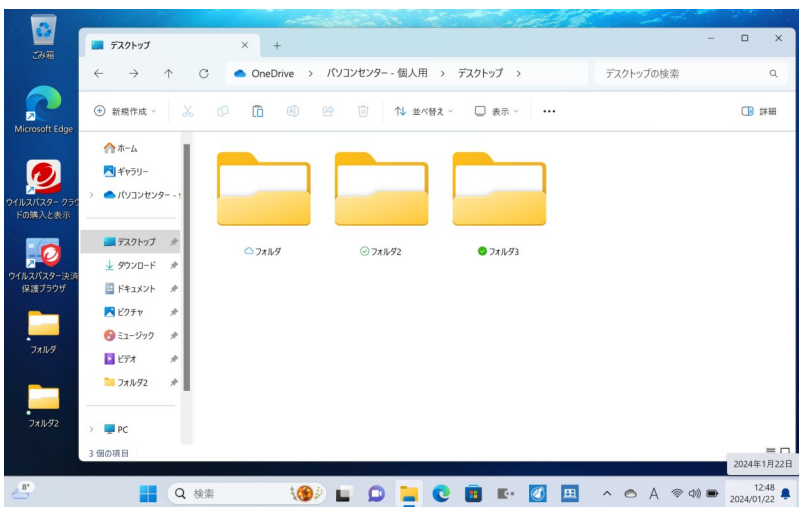
OneDrive <https://onedrive.live.com/login/>

必要なファイルはダウンロードできます。

パソコンのダウンロードフォルダに格納されますので適当なフォルダに移動してください。



(参考)OneDriveリンク中のアイコンの違い



☁ クラウド上だけに保存されているファイル。
インターネットに接続していないと開けない。

✔ PC上にもダウンロードされているファイル。
☁ のファイルを開くと自動でマークが変わる。
ストレージセンサー機能が有効である場合、
指定された期間が過ぎると ☁ に戻る。

✔ PC上にもダウンロードされているファイル。
ファイルを右クリックして「このデバイス上で
常に保持する」を選べばこのマークになる。

リンク解除後

- ☁ パソコン上から表示が消える。
- ✔ } パソコン上にデータが残る。
- ✔ }